

## 公表 事業所における自己評価結果

事業所名		ことばの教室ことのは4号館		公表日		令和 8年 4月 30日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	18	0	机上訓練時に集中できるよう個室を設けたり用途に分けて適切な療育環境づくりをしています。	引き続き利用定員に沿った配置基準+αの支援室スペースで適切な療育を提供していければと思います。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	18	0	・児童数に対して職員数の不足がある際は系列事業所からヘルプとして職員を派遣してもらっています。 ・利用人数が多いため安全を優先に環境と配置を工夫しています。	引き続き利用定員に沿った配置基準+αの支援室スペースで適切な療育を提供していければと思います。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	18	0	動的活動・静的活動・机上活動と用途によって療育環境を分けています。	引き続き環境整備をしながら構造化された環境づくりに努めています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	18	0		「教材が多いため、必要な時にすぐ使用できるよう環境調整したい」と意見が出たため環境整備を行い環境美化に努めています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	18	0		個別療育に対応できるよう複数の個室を用意しています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	18	0	毎日30分程度の全体ミーティングが設けられています。	・毎日3回職員全体での情報共有に努めています。 ・担当する業務を各チームでPDCAサイクルに沿って話し合い実行しています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	18	0		保護者向け評価表にて保護者の意向に沿い業務改善につなげたいと思います。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	18	0		昼礼・終礼において全体の場で意見する機会を設けており、また毎月管理者により個人面談の機会を設けています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	18	0	スタッフ間で業務に関する意見を出しながら業務改善につながるよう努めています。	必要に応じて活用しています。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	18	0		法人内にて毎月情報共有会議の実施がある、必要に応じて各職員が研修や講習を受ける機会が確保されています。	
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	18	0	様々な視点での評価をして統合しながら共有してまいります。	法人内で統一した支援プログラムを事業所内に公表し、契約時保護者に配布しています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	18	0		アセスメントシートにてニーズや課題の把握をしています。療育の中で多職種で評価し計画書の作成をしています。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	18	0		計画書作成の際は事前に担当支援者の記録や発言を聴取したり、昼礼にて職員全体で評価や支援内容について話し合う場を設けています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	18	0		作成した計画書はファイルにて厳重管理し、支援者が療育に必要な情報を把握できるようにしている。配慮事項がある場合は昼礼にて全体周知をしています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	17	1	・日々の行動観察から得た情報をミーティングのなかで共有し全スタッフが確認できるよう記録しています。 ・簡易的なアセスメントシートがあれば実施してみたいです。	契約時にアセスメントシート、KIDS乳幼児発達スケール検査を用いてフォーマルなアセスメント、日々の療育の中でインフォーマルなアセスメントの実施しています。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	18	0		放課後等デイサービスガイドラインに示された「本人支援」「家族支援」「移行支援」「地域支援・地域連携」の視点に沿って、こどもの支援に必要な項目を設定しています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	17	1	案を出したときにどのようなプログラムにするかチームで話し合いをしているのが良いと思います。	5領域に沿って児童個々に合わせて個別療育、集団療育が適切かチームで相談し柔軟に活動プログラムを設定しています。	

の提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	18	0		知育玩具の新調や戸外活動を活用し工夫しており、季節に合わせた行事の企画もしています。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	18	0		5領域に沿って児童個々に合わせて個別療育、集団療育が適切かチームで相談し柔軟に活動プログラムを設定しています。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	18	0		朝礼・昼礼にて留意事項のある児童を再度全体周知しリスク管理に勤めています。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	18	0		本事業所が午前午後の2部制のため毎日昼礼終礼を実施し情報共有に勤めています。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	18	0		療育毎に支援内容や様子記録し職員間で情報共有をしています。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	18	0		定期的にモニタリングの参加、計画書の見直しを行っています。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	18	0		児童個々に合わせて4つの基本活動を軸に個別療育、集団療育が適切かチームで相談し柔軟に活動プログラムを設定しています。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	18	0		活動時にいくつかの選択肢を提示し児童が選択できるよう支援しています。行事や屋外活動など集団プログラムの参加が困難な児童には別の活動提供するなど柔軟な対応を心がけています。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	18	0		各児童の担当職員が会議に参加する様にし、日ごろから職員全体で児童の情報共有や把握に努めています。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	17	1		モニタリングや担当者会議を通して他機関と情報共有や連携をしています。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	18	0	・連携はしていないがモニタリング会議等で情報共有しています。 ・保護者を介してのやりとり。	モニタリングや担当者会議を通して他機関、他事業所と情報共有や連携をしています。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	17	1	就学前はモニタリングなどで情報交換しているが就学後は特に情報共有をしていません	就学前は担当者会議やモニタリングで密に情報交換を行っています。就学後について必要に応じて情報共有や相互理解していけたらと思います。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	17	1		現在学校卒業後サービス利用予定の該当児童がいません。今後該当児童がいる際はモニタリングや担当者会議を通して他機関、他事業所と情報共有や連携をしていきます。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイスや助言や研修を受ける機会を設けているか。	11	7	モニタリング会議、担当者会議等で疑問や対処法のアドバイス、助言を受けています。	モニタリング会議、担当者会議等で疑問や対処法のアドバイス、助言を頂いています。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	12	6	地域の福祉事業のお祭りへの参加しています。	地域の行事やイベント、公園で活動する機会があります。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	12	6		研修機会の際は参加していきます。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	18	0		療育終了後に対面やメッセージアプリにて療育内容や児童の様子を共有したり、保護者から自宅や学校での様子や課題を聞いています。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	18	0		定期的に保護者向けの勉強会を実施しています。ペアレントトレーニングや交流会などは今後要望に応じて開催検討していきます。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	18	0		契約時に管理者、児童発達支援管理責任者から説明を実施しています。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	18	0		契約時保護者に聞き取りし、アセスメントシートにてニーズや課題の把握をしています。モニタリングや日々の情報共有の中で意向確認しています。

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	18	0		保護者へ説明後、同意を得ています。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	17	1	通常利用時に面談はしていないが、申し送り時に相談があれば応じている。モニタリングの際に相談や助言を密に行っています。	療育終了後に対面やメッセージアプリにて療育内容や児童の様子を共有したり、保護者から自宅や学校での様子や課題を聞いています。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	15	3	全体での保護者会はまだ実現できてないところがあります。	勉強会を実施しています。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	18	0		苦情に関する窓口を設置し、管理者が聞き取りを行い、職員へ共有し即時対応している。保護者から確認されても即答できるよう、時系列や対応職員がわかるように記録を徹底しています。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	18	0		行事の開催後は入り口にて活動の様子を掲載しています。また年に数回法人ホームページブログにて活動の様子を発信しています。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	18	0		個人情報がかかっているファイルは施錠可能な棚で管理しており、外部から児童の名前が見えないよう工夫しています。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	18	0		配慮しています。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	12	6		地域住民を行事に招待したことはありませんが、保護者向け勉強会で相談員や参加希望の地域住民を受け入れました。今後も機会をみて事業運営を図っていききたいと思います。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	18	0		各マニュアルを作成し事業所内に掲載しています。年2回の避難訓練の実施をしています。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	18	0		法人内で定められた策定に沿って各マニュアル作成し事業所内に掲載しています。年2回の避難訓練の実施をしています。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	18	0		アセスメントシートにて持病の確認を行っています。日々の申し送りで児童の体調確認を行っています。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	16	2		食事提供がないため、契約時アセスメントシートや口頭でのアレルギー有無を確認しています。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	18	0		安全計画にあたる一連のマニュアルを作成し定期的に訓練、更新しています。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	18	0		事業所内の設備管理を日々行い、安全確保や環境整備に努めています。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	18	0		ヒヤリハット作成後は職員全体で確認する事で再発防止に努めています。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	18	0		虐待防止の資料を事業所内に掲示しています。個別支援計画書に記載、保護者に説明後、同意をもらっています。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	18	0		個別支援計画書に記載、保護者に説明後、同意をもらっています。	